
 日の出証券は 
認知症サポーター100万人キャラバンに賛同しています

平成17年度から厚生労働省では「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンを展開しています。キャンペーンの一環である「認知症サポーター100万人キャラバン」は、認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目指しています。

お客様の「生きること」「暮らすこと」に深く係わる当社は、地域の暮らしに根ざすこと、地域社会に貢献し続けることを基本理念のひとつとしています。その取り組みのひとつとして「認知症サポーター100万人キャラバン」に賛同しています。

※ 認知症サポーターとは

なにか特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方やそのご家族を温かく見守る応援者です。ひとりひとりが自分のできることを、できる範囲で活動していきます。自分自身の問題と認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーターの活動です。



認知症サポートへの日の出証券の取り組み

私たちは、CSR（企業の社会的責任）の一環として以下の様な取り組みを行っています。今後もこれらの取り組みを通じて地域の皆様とともに歩んでいきたいと考えています。

- 平成19年3月より社団法人成年後見センター・リーガルサポートと日の出証券株式会社は、成年後見制度相談利用協定を結んでいます。
- 平成19年4月より「認知症サポーター」を役職員対象に養成しています。

※ 成年後見制度とは

権利や財産を守る身近なしくみです。私たちは契約を前提とする社会に生きています。契約をするには、自分の行為の結果がどのようになるか判断できる能力が必要となります。判断能力が不十分な場合、そのことによって不利益を被ってしまうおそれがあります。そうならないように支援するための制度が成年後見制度です。

日の出証券は 「認知症サポーター100万人キャラバン」 の主旨に賛同し、認知症サポーターを 育成しています。

平成17年度から厚生労働省では「認知症を知り地域をつくる10カ年」キャンペーンを開始しています。キャンペーンの一環である「認知症サポーター100万人キャラバン」は、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」を多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目指します。

私達にご相談ください

日の出証券の
認知症サポートへの
取組を
ご案内いたします。



明日のわたしのためだから・・・
認知症サポーターになってください。

認知症サポーター養成講座問い合わせ先
全国キャラバン・メイト連絡協議会

事務局 地域ケア政策ネットワーク
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-7-15近代科学社ビル4F
TEL:03-3266-0551 FAX:03-3266-1670

日の出証券

Hinode Securities

商号等 日の出証券株式会社
金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第31号
加入協会 日本証券業協会